



第182号

中之条自治会

就任のご挨拶

令和六年度自治会長

中沢守人



この一年、自治会長として郷土中之条のために力を尽くしてまいります。ご支援とご協力をお願いいたします。

令和六年は能登半島地震で幕をあけました。平穏な暮らしが一瞬にして崩れ去り、二百名を超す方々が亡くなられました。被災地の皆様に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。今回の地震災害では、道路が広域で寸断されたため被災地への救援が遅れ、改めて「共助」の重要性がクローズアップされました。

中之条は全域が洪水の氾濫想定区域です。広域災害は他人ごとではありません。数年前に千曲川の堤防が上流で決

壊寸前になったとき、中之条の住民の避難行動はてんでバラバラでした。この地域の災害時の共助は非常に心もとないう状態だと思います。地域の中につながりが無ければ、いざという時の住民の助け合いは期待できません。

自治会が実施している住民の交流・親睦のための行事や防災・防犯・環境整備などの活動は、地域の中につながりを作っていくうえで大きな役割を果たしています。長い目で見れば、自治会を活性化していくことが、住民のつながりを広めて、地域の安全・安心ひいては災害時の共助の力にもなっていくと思います。

中之条自治会を活性化していくには、いま三つの大きな課題があります。

一つ目は、担い手（自治会四役など）のすそ野を広げていくこと。現在まで、この自治会の担い手は昔からの集落の方が中心で、世帯数で三分の一に満たない地域に偏って

います。新しい地域の活力と発想が入ってこない、前例踏襲の運営が続く、自治会に無関心な層が増えて活動は停滞していきます。新しい地域から将来の担い手として期待できる人材を発掘していくことが必要です。

二つ目は、女性の参画。これまで自治会四役に女性は皆無で、いまだに一昔前の状態です。女性が担い手に加わることで自治会運営に多様な視点が生まれ、新鮮な取り組みも期待できます。

三つめは、住民の意識やニーズに対応した事業の見直し。自治会の事業に住民の理解が得られなくなれば、自治会離れが起きます。ニーズに合わせて柔軟に事業内容を改めるとともに、時代に合わなくなったものは、役員や自治会員の負担軽減のためにも廃止していく必要があります。

長く続いたコロナ禍にも漸く終わりが見えてきました。今年こそは、自粛してきた自治会の事業・活動を全面的に再開できることを願っています。役員一同力を合わせて頑張つてまいりますので、ご支援をよろしく願います。

最後に、自治会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。就任のご挨拶いたします。

退任のご挨拶

令和五年度自治会長

中澤伸夫

今年は元旦から地震災害や事故が発生して大変な年始めになりました。

昨年、自治会長の大役を引き受けしたものの、不慣れで経験も浅いために、要領を得ないことや行き届かない点が多々あったかと思えます。その点はお容赦をお願いします。この一年大過なく任務を果たすことができたのは、四役はじめ各ブロックの役員皆様の強力なご支援あつてこそ、と感謝しております。大変お世話になりました。

昨年は、コロナ禍が落ち着き、社会や自治会の活動もだんだん復活してきましたが、当初は不安を抱えながら活動を始めという状況でした。コロナ対策5類移行後は、通常の賑わいが戻ってきて、「上田わっしょい」の四年ぶり参加や初開催の「城下消防まつり」実施など、小学生の思い出づくりにもつながった地域活動ができ、幸運に感じました。久しぶりの行事開催にあたり、苦心された実行委員の皆さんに感謝申し上げます。

一年を振り返つての感想ですが、このところ自治会離れ

といいますが、地域コミュニティに対する住民皆さんの向き合い方がコロナ禍前と少し変わってきた印象です。これは中之条に限った話でなく、上田市全体や全国的な問題になつてきているようです。世帯数として中之条は川辺、新田に次ぐ上田市三番目の自治会ですが、加入率低下の傾向は全国と同様です。少子高齢化やコロナ禍の閉じこもり生活を経て、近所づきあい疎遠化が進んだ気がします。仕方ない面はありますが、自治会の必要性に改めて目を向けていただいて、防災や防犯のこと、外灯・防犯灯の設置や保守管理のこと、ゴミ処理のこと、地区で問題が起ったとき誰が主導するか、など自治会には重要で地味な役割があることを、広く地域に発信して行かなければいけないと感じました。また自治会の発展には、役員皆様の負担軽減やインセンティブ（動機付け）を高めることも大切です。今後の方向として行政と連携し取り組みが進むよう、大いに期待したいところです。

最後になりましたが、今年度新役員の皆様方のご活躍と自治会のますますの発展をご祈念申し上げます。退任の挨拶といたします。ありがとうございました。

令和六年度
新年総会報告

副自治会長 丸山 修生

本年度の定期総会は、行政判断の下、自治会協議委員のご尽力を賜り公民館にご参集頂き自治会活動の根本であります、人と人とのふれあい、より生活し易い自治会を目指しご意見・ご感想を対面にて伺える総会が開催できました。委任状の提出等により区民の皆様にご協力頂き、成立致しました事をご報告いたします。関係各位の皆様には心より感謝御礼申し上げます。

出席者 八十名
委任状 六四四名
合計 七二四名
以下、提案された議案の内容です。

議案一・令和五年度事績報告
および決算報告

(一) 事績報告
(要旨抜粋) 中澤自治会長より上田わっしよいの数年ぶりの参加を初め、書面報告による総会でスタートしました令和五年度の事績報告を頂き、今後一層の自治会活動への協力依頼を頂きました。

(二) 一般会計収支報告
(三) 特別会計報告
(四) 文化財保存基金会計報告

(五) 上田わっしよい会計報告
(六) 公民館収支報告
(七) 墓地緑地管理委員会収支報告

議案二・令和五年度会計監査報告

中之条規定により、令和五年十二月二十一日に三木一隆氏、根木賢治氏に会計監査をしていただき、根木賢治氏より報告頂きました。

議案三・(一) 令和六年度事業計画 および予算(案)

令和五年度上田わっしよい参加の実績もある中、自治会四役、協議委員の協議の上、夏まつり、敬老会の開催等ふれあいを求め皆様にご協力頂きたいと思ひます。

コロナウイルス感染状況によつては、自治会行事の制約が無くなる可能性もございます。何卒ご理解・ご協力をお願い致します。

予算(案)につきましては、公民館で行われます行事に対応するべく、上田わっしよいの練習時に館内にお集まり頂いた子供達・父兄関係者の皆様の健康状態を擁護するための、エアコン設置をふまえた予算(案)を報告いたしました。

皆様にご理解頂き、併せて暖房についても現在の物も騒

音等考え直すご意見を頂き、冷暖一緒に考えることで価格も抑えられる意見も頂き、後に自治会協議会にて検討していきます。

街路灯の電気料金について、自治会での負担ではなく上田市にて負担すべきではないかとのご意見を頂き自治連に問題提起していく方向でご理解頂きました。

その後意見のない事を確認し拍手により議案は承認されました。

議案(二) 令和六年度会計監査員選出について

規約十条により令和四年度副自治会長 西沢 啓男氏 令和四年度会計 山田 晃一氏に異議なく承認されました。

議案(三) その他

上田市消防団第六分団総務部長より団員の定員割れの現状と協力依頼をいただきました。

要望といたしましてゴミ集積場所の増設、資源ごみの回収時間の短縮(一時間は長いので、三十分程度で十分ではないか)について頂きました。今後協議会にて協議していく方向でご理解頂き総会を閉会致しました。

最後に、自治会運営にご尽力頂きました前役員の皆様に感謝申し上げます、定期総会の報告といたします。

生活環境部より

部長 倉嶋 隆雄

生活環境部長の任を務めさせていただきます第6ブロックの倉嶋です。生活環境部の主な仕事は、

- ①ごみゼロ運動の取り組み(五月)
- ②児童公園の草片付け及び環境整備(通年)
- ③秋の環境美化清掃(九月)
- ④資源物回収の運営(通年)などです。

自治会員の皆様には、日頃より各種の取り組みにご協力いただき、生活環境の維持に努めていただいていることに感謝です。

限りある資源の日本で生活している我々にとって、不要品のリサイクルやSDGSの趣旨に沿った持続的な取り組みを行うことにより資源回収やごみの減量にご協力をお願い致します。また、昨今ごみ集積場への違法ごみや回収日前の搬出などルールが守られていない状況が散見されており

ます。自治会員の皆様がきれいな環境で気持ちよく生活できますよう一人一人が意識を高くもって生活していきたいものです。よろしくお願いします。

土木部より

部長 滝澤 佳史

本年度土木部長を務めます第七ブロックの滝澤と申します。各ブロックの部員の皆様と共に、環境美化活動に取り組んで参ります。よろしくお願ひいたします。

さて、春の環境整備ですが、今年は四月二十一日(日)に実施予定です。住民の皆様には、お忙しいところ、ご協力をお願いいたします。

作業内容は、例年通り、道路側溝等の汚泥の撤去、ゴミ拾いです。土壌と汚泥処理につきましては、昨年と同じ指定された集積場所をお願い致します。ゴミは、可燃ゴミ、不燃ゴミ等をブロックごとに、分別していただき、中之条公民館南側の砂利駐車場に、搬入してください。

また、城南児童公園の草刈り作業も、生活環境部、ふれあい協議会、PTA、育成会、もくず会の皆様にご協力いただき5月より行う予定です。そのほか、中之条公民館に、融雪剤を置いてありますので、お使いください。在庫がなければ、ご連絡をお願いします。今年一年間、よろしくお願ひします。

安全部より

部長 石井 健太郎

本年度中之条安全部長を務めます第五ブロックの石井と申します。各ブロックの安全部員様と共に一年間取り組んで参りますので宜しくお願いたします。

さて安全部では昨年同様中之条の自治会の皆様の「安全な交通」に寄与するために活動を行って参ります。

具体的な活動につきましては、春季に中之条内にあるカーブミラーの点検を行い、安全な活用をできるように計画して参ります。また、上田市交通安全運動に合わせて春季、夏季、秋季、冬季の期間において街頭指導を行い、歩行者、運転手共に安全な利用をできる街頭指導を計画して参ります。中之条自治会の皆様の「安全な交通」が守られるよう活動して参りますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

最後になりますが、皆様は事故やけがなく一年間過ごされますように活動して参りますので、何卒よろしくお願申し上げます。

防犯部より

部長 山崎 良

令和六年「中之条防犯部長」を仰せつかりました第八ブロックの山崎と申します。宜しくお願致します。

各ブロックより選出された防犯指導員の皆様のお力をお借りし、地域の安心・安全を守るよう、活動してまいる所存でございます。

「年間行事予定」

四月 春の地域安全運動
五月～十月頃迄

上田駅前周辺パトロール

七月 夏の地域安全運動

十月 全国地域安全運動

十二月 年末特別警戒活動

四月～十二月まで月二回、

防犯指導員で地域内防犯パトロールを行います。コロナの

自粛が明け、地域活動、そして人の動きも活発になってい

ます。中之条にお住まいの皆様が日々「安心して安全に」

過ごせます様、防犯部の皆様と共に活動に取り組んでいき

たいと思っております。

一年間、宜しくお願致します。

まず、先日発生した能登半島地震で被害に遭われたすべ

第六分団より

班長 中澤 悟朗

また、先日の地震で被害に遭われたすべ

たとしても、インフラが破壊

された被災地には、そもそも

外部からの進入自体が困難で

す。そんな状況で活躍するの

が、地元で根差した消防団で

あり、地方でマンパワーが不

足しがちな人口減少社会にお

いて、その重要性はますます

高まっていると言えます。

昨年は第一回城下地区消防

まつりが開催され、盛況のう

ちに幕を閉じました。こうし

た行事をきっかけとして、消

防団への理解が深まってい

けば、地域の防災力はより高

まっていくでしょう。今後は

我々も、積極的に情報発信を

行つてまいりますので、中之

条地域の皆様にあつては、引

き続きのご支援をよろしくお

願いたします。

農業協議会より

会長 小坂井 二郎

今年の冬は思いがけず、暖冬傾向が続いていて、本来は雪になつてもおかしくないのに雨が降り続いています。雪が降らないと夏場の水不足も心配され、喜んではばかりはいられません。自分は、今年度、農業協議会長を仰せつかりました新道部の小坂井二郎です。よろしくお願申し上げます。

中之条地域の農業を取り巻く実情は、多くの先輩が守り育てて来た水田が高齢化と共に離農が進み、日本人の主食である米が食生活の変化と共に衰退の一途をたどっているようです。小中学校の給食にも「米飯給食」が取り入れられていますが、消費拡大には至っていません。親父の家訓に「家族が一年食べていく米作りは、家長の務め」と言われており、お借りした水田でわずかばかりの米を作っています。日本では、江戸時代から換金作物として発展してきた経緯があり、昭和三十年代に工業にとつかわられた経緯があります。最近の世界情勢や天候に左右されやすい農業ですが、地域の皆さんと共に見守って参ります。

営農推進委員会より

委員長 斎藤 嘉市

昨年は、農作物には大変な一年でした。異常気象による記録的な真夏日が続く野菜果実には生育不良が出て、新潟では水不足から稲が枯れる騒ぎもありました。世界各地で異常気象による様々な災害が起り「地球温暖化の時代から地球沸騰化の時代」と言う新しい言葉が聞かれるようになりました。

自然環境だけでなく農業を取り巻く環境は大変厳しく、特に農業従事者の高齢化による後継者不足からの農業離れが進んでおり、中之条も例外ではなく凄まじいスピードで宅地化が進んでいます。この流れを止める事は出来ないと思いますが、まだまだ多くの皆さんが耕作されていますので、体の許す限り楽しみながら土に触れて頂ければと思います。とは言ふものの自分は、草退治が一番の悩みになっています。

最後に、新年早々能登半島地震が起り、いまだ復旧かなわぬ被災者の皆さまにお見舞い申し上げます。改めて普通に生活できる事に感謝しながらこの一年を過ごしていければと願っています。

令和六年度
役員紹介
(敬称略)

四役

自治会長 中沢 守人

副自治会長 丸山 修生

会計 塩寄 泰

総務部長 久保田 聡

協議員 ブロック長

第一 真部 正行

第二 高橋 隆太

第三 依田 知之

第四 石巻 高志

第五 中嶋 大介

第六 川嶋 晃

第七 青木 健次

第八 西沢 晴之

協議員 副ブロック長

第一 堀内由美子

第二 小坂井二郎

第三 中澤 史典

第四 田中 千広

第五 石井健太郎

第六 倉嶋 隆雄

第七 滝澤 佳史

第八 山崎 良

特別協議員

公民館長 腰原 広道

生活環境部

部長

第一 倉嶋 隆雄

第二 谷口 仁星

第三 吉原良子(和浩)

第四 西澤 幸子

第五 小沢 厚

第六 佐藤 清文

第七 池田 龍真

第八 金井 隆志

第九 藤井 健一

第十 滝澤 佳史

第十一 羽田 幸彦

第十二 富山 真人

第十三 戸谷 紘彰

第十四 竹田 透

第十五 小市 信之

第十六 小西 行秀

第十七 高橋 智浩

第十八 杉山 孝宏

第十九 石井健太郎

第二十 片山 祐一

第二十一 片所 由生

第二十二 三ツ井直人

第二十三 村松 千代

第二十四 田中 利典

第二十五 新村 幸子

第二十六 古越 敏文

第二十七 第四

第四

第五

第六

第七

第八

第九

第十

第十一

第十二

第十三

第十四

第十五

第十六

第十七

第十八

第十九

第二十

第二十一

第二十二

第二十三

第二十四

第二十五

第二十六

第二十七

第二十八

第二十九

第三十

第三十一

第三十二

ふれあい協議会

会長

尾崎 礼子

藤松 則子

武井 孝夫

田中 康子

岡村さつき

高橋 義幸

須崎 梨沙

尾崎 礼子

羽田 幸彦

西澤 信義

中澤 伸夫

中沢 守人

桑原 秀明

田中 清志

小坂井二郎

三木 一隆

桑原 秀明

齊藤 嘉市

西沢 康雄

齊藤 嘉市

西沢 康雄

齊藤 嘉市

西沢 康雄

齊藤 嘉市

西沢 康雄

桑原 秀明

桑原 秀明

六ヶ村堰管理組合

理事

西澤 信義

田中 智志

中澤 伸夫

武石 一幸

田中 忠男

丸山 正幸

田中 利典

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

安協城下支会役員

評議委員

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

六ヶ村堰管理組合

理事

西澤 信義

田中 智志

中澤 伸夫

武石 一幸

田中 忠男

丸山 正幸

田中 利典

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

安協城下支会役員

評議委員

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

安協城下支会役員

評議委員

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

安協城下支会役員

評議委員

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

安協城下支会役員

評議委員

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

中澤 悟朗

土屋 晃二

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

安協城下支会役員

評議委員

神谷 博継

田中 利典

中澤 徳士

柳沢 伸二

中沢 栄一

田中 友昭

丸山 修生

石井健太郎

片所 由生

中澤 政彦

公民館活動について

公民館長 腰原 広道



春寒の候、皆様には健やかにお過ごしのことと思います。今年度、公民館長を務めさせていただきます。公民館運営については、誠に不慣れではありますが、運営委員の皆さんとともに努めてまいりますので、区民の皆さんのご協力よろしくお願いいたします。本年は、元日からの能登半島地震、続いて羽田空港での事故など暗いニュースで始まってしまいました。自治会、公民館にあつては、災害を通じて住民のつながり、日頃からの意思疎通の大切さを改めて感じる年明けとなりました。本年も次のとおり公民館事業に取り組んでまいります。皆さんのご参加、ご意見をお寄せくださるようお願いいたします。行事の実施については、感染症等の状況により変更や中止もあるかと思いますが、よろしく願います。

本年度行事予定

◆体育事業

区民球技大会 (五月)

区民レクレーション (五月)

ペタンク大会 (十二月)

◆文化活動

上田わっしょい (七月)

ふるさと夏祭り (八月)

中之条ぶらぶら (八月)

ウォーキング (十月)

しいのみ園合同文化祭 (十月)

城南地区文化祭 (十二月)

中之条公民館 (十二月)

各部活動報告会 (十二月)

親子しめ縄教室 (十二月)

◆社会教育活動

青少年健全育成懇談会 (六月)

人権同和教育懇談会 (十月)

◆他、各部委員会活動

令和六年度公民館役員及び、運営委員(敬称略)

館長 腰原広道 (第六)

副館長 羽田幸彦 (第二)

主事 萩原宏樹 (第二)

会計 井戸芳之 (第六)

自治(運営)委員

第一ブロック 三塚 清

第二ブロック 横林恵一郎

第三ブロック 小坂井 晃

第四ブロック 萩原 宏樹

第五ブロック 後藤 竜也

第四ブロック 西沢 洋平

第五ブロック 成沢 俊二

第六ブロック 西川美津雄

第七ブロック 高野 由香

第八ブロック 大澤 綾

第九ブロック 南村 博仁

第十ブロック 内山 美春

第十一ブロック 柳沢 伸二

第十二ブロック 青木 寛明

第十三ブロック 古田 春江

第十四ブロック 山岸 弘幸

第十五ブロック 山岸 文貢

第十六ブロック 須崎 梨沙

PTA中学校支部長 古畑とみ子

PTA小学校支部長 塩沢麻衣子

ふれあい協議会長 尾崎 礼子

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

◆公民館クラブから

葉ボタンは葉の形が丸いもの、切れ込みのあるなど多種あります。葉の色も緑・黄・黒とさまざまな質感をもっています。五種類の葉の小さな葉ボタンをセットして工夫して作成しました。

全員、満足して笑顔でした。

◆中之条囲碁クラブ

囲碁は、小学生やお年寄りでも気軽に楽しむことができます。初心者の方も歓迎なので、一度、囲碁クラブを覗いてみませんか。

毎週土曜日、公民館で十時から十六時まで開催しています。途中の入退室自由です。お気軽にご参加ください。

お問い合わせは ☎24-4198 (山崎) まで

◆カラオケクラブ

カラオケクラブは、第二、第四木曜日の午後一時半から三時まで活動しております。

上田歌謡グループに入会しており、今年度はJOKIOでの新年会カラオケ大会参加、温泉カラオケにも参加します。

楽しいクラブです。入会をお待ちしております。

◆もーい会

「春のうらら〜らのすみだ川」

「秋の夕日に照る山紅葉」など

唱歌や童謡を、四曲から七曲くらい歌います。何十年前の学生の頃を思い出してみませんか。

◆大正琴(カトラレア)

大正琴は持ち運びしやすく、男女問わず楽しく弾ける楽器です。琴の各パートが重なり、曲が雄大に広がり、演奏しながら少し誇らしくなります。

練習は第二・第四水曜日午後一時半から三時半、講師は山岸久子先生です

◆絵てがみクラブ

クラブのモットーは「楽しくなければ絵手紙ではない」

おしゃべりもクラブ活動の一つと考えています。

絵てがみは老若男女問わず出来るクラブです。さらにみんなの居場所になればと考えていますので、大勢のご参加お待ちしております。

◆中之条バックアップクラブ

地域の付き合いが、明らかに希薄になってしまったこの頃。集まりもお祭りも、やりにくいこの頃。

それでも地域のつながりが果たす役割は無視できない大切なものです。私達「中之条バックアップクラブ」は、そんなイベントのお手伝いをさせていただきます。地域の笑顔を作りたいのです。

道祖神祭

編集委員長 久保田 聡



新型コロナウイルスの感染防止により、二年間の開催中止、また昨年は開催可否を地区ごとでの判断する方針となり、規模を縮小しての開催する地区や、やむなく中止を決定する地区がありました。

今年の開催につきましても新型コロナウイルス感染症の医療警報が出ている中、いろいろな対策をしながら、開催の判断をされた方々に感謝申し上げます。

一月二十七日 土曜日

道祖神祭りが開催されました。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染にも注意しながら、開催方法や時間を工夫して、地域の行事活動を維持継続するためにご尽力いただいた保護者各位並びに関係者の方々には感謝申し上げます。

太鼓をたたき、地域内を歩く子供達の姿を見られたことや元氣な声を聞けることが出来た事をうれしく思います。

このような行事活動は地域の大人と子供が触れ合う場であり、情報交換の場となりうる場でもあるため、昔と規模や時間帯は異なつたとしても地域活動の一環として開催が継続していくことが大切なことだと感じております。

今後の開催方法については、年々変化していく部分もあるとは思いますが、過去から行われている伝統ある行事が、地域ぐるみで行い、活気あるお祭りとして継続していくことが大切であると改めて感じました。



令和六年度 中之条自治会 協議会のご紹介

令和五年十二月十六日の新
旧合同協議会を皮切りに令和
六年度協議会がスタートいた
しました。

毎月一回、地域の活動や、
より良い暮らしのため、地域
の皆様のご意見を参考にしな
がら活発な議論を重ねており
ます。引き続きご支援の程よ
ろしく願っています。



▲協議会集合写真

おくやみ

令和五年にお亡くなりにな
った方で、千曲藻181号で
お知らせできなかった方をお
知らせします。

十二月

第三ブロック

塩崎 正三さん

慎んでご冥福をお祈りいた
します。

(合掌)

(訂正)

千曲藻181号に掲載した
「おくやみ」に誤りがありま
したので訂正させていただきます。
申し訳ありませんでし
た。

(誤) 三月 第六ブロック

藤井 京子さん

(正) 三月 第六ブロック

藤井けさ子さん
大変失礼いたしました。

中之条自治会ホームページのご紹介

中之条自治会
検索

地域の皆さまへのお知らせや千曲藻
の閲覧、各種申請書式のダウンロード
などが可能となっております。
ぜひご利用ください。

編集後記

令和五年に新型コロナウイルスが五類に引き下げとなり、元の生活が戻り始めており、元が、令和六年に入り、能登半島地震の発生、羽田空港での航空機衝突事故、何年ぶりの大雪が降るなど落ち着かない日々が続いております。被害にあわれた方々が一刻も早く元の生活に戻るようご祈念すると共に、自然の驚異や事故の恐ろしさを改めて認識いたしました。

自治会活動においては、徐々に従来どおりの行事が行えるよう検討しておりますので、千曲藻の中でお伝えできるよう努めたいと考えております。

今号の千曲藻から一年間、左のメンバーで編集を行っています。地域の皆様に執筆の依頼をさせて頂くことがあると思いますが、ご協力のほどよろしく願っています。

(久保田 聡)

編集委員

眞部 正行 小坂井二郎
中澤 史典 田中 千広
青木 健次 西沢 晴之
久保田 聡